

しまね学生インターンシップ(2022夏期) 体験報告 集計結果【コメント抜粋】

コメント抜粋【参加学生】

実施形態について(対面・オンライン・ハイブリッド)

- ▶ 座学にて様々な知識を得ることができ、それを基に体験、見学をすることができたため、どのようなことを意識しているのかななどを深く理解することができた。
- ▶ オーダーメイド式のインターンシップだったため、自分が気になったことや感じたことを直接社員さんに聞きに行けたり、自由に職場など見学できたのでとても企業のことがわかってよかった。
オンラインと対面を両方経験できたことで、今後の就職活動においてどちらの形態でも柔軟に対応できると思ったからです。特にオンラインでは、スーツを着てパソコンの前に向かうことが今までなかったので今後のためにも経験することができて良かったです。
- ▶ オンラインだったこともあり他のインターン生との交流が少なかった。
対面だったからこそ、実際に会社の雰囲気や社員の方はどのような仕事をしておられるのかが理解できたからです。オンラインでも顔を出すときがあったので、対面と変わらずにできたことが良かったです。
- ▶ 本社が自宅から遠いため、オンラインだったことがありがたかった。また対面でもできたことでオンラインでは聞くタイミングが難しい質問ができた。
プレゼンテーションを何回か行い自分のコミュニケーション力や話す力について向き合えたから。またこのインターンシップでしか経験できない事を体験させてもらった。

実習内容について

- ▶ 本来知りたかった業務以外にも仕事に取り組むにあたっての考え方や人間関係など様々な話を受け入れ先の方とすることができ、自分のステップアップに繋がったと感じた。
今まで興味があったがあまり実態をつかめていなかった保険業界について、現状や将来性、仕組み等を詳しく学習することが出来たから。また、保険についての知識を得たうえで自分のライフプランについて考える実践的な体験をすることができ、周りとの意見を共有しあうことで新たな考えかたを取り組むことができたから。
- ▶ 会社見学・店舗実習・プレゼンと5日間の短い期間の中で一通りの仕事体験を幅広くさせていただけたから。ほぼ毎日社員の方と1時間程度お話をさせていただく時間があつたのも、とても良かった。
他の支社の方との交流会など、社員の方々とお話する機会を何度も与えてくださったり、営業の方とCEの方へ同行させていただき、SDGs勉強会やビジネスマナー講座などで社会に出た際に役立つことを教えてくださり、非常に充実したインターンシップだった。
- ▶ 学生の出したアイデアや意見に対して丁寧なフィードバックをいただくことができた。
自分が知りたかったこと(事業内容や相手との信頼関係の築き方、マナーなど)について一日毎にお話頂き、とても充実したものになったから。また自己分析や「働く意味」といった知っておくべきことについても詳しく教えていただき、自分の考えを広めるキッカケになった。
- ▶ 座学のようなものはなかったけれど、その分様々な体験を実際にすることが出来、かなり成長できたとし、記憶にもしっかり残っているため、とてもいい内容だったと感じている。

参加日数について

- ▶ 今まで5日間という日数でインターンシップを行ったことがなかったが、長期間行うことで仕事についてよく知ることができ、さらに職場での人間関係も深める事ができた。
- ▶ 3日間体験をしてみて短いと感じたこと、普段働いている方は平日5日間出勤されているため自分も5日間体験してみたかった。
5日間と体力的にも厳しいなという点はありませんでしたが、5日間のインターンシップだったからこそ社会人になったときの実際の様子を掴むことができた。
- ▶ 1日目と2日目の学びがあつたからこそ、3日目と4日目の業務体験で業務に対するより深い学びができたと感じたからです。
- ▶ 5日間あつたが実質職場見学とかで終わってしまったり、まとめる時間が微妙に足りなかった。
- ▶ ハイブリッドで3日間であつたため、もう少し日数があつても良かった気がしたから。
- ▶ 初日は緊張しているため、2~4日で慣れ始めて5日は学んだことを纏められるような余裕があつた。
オンラインであつたため、3日間と長いのではないかと最初に思ったが、内容が盛りだくさんで、参加した日数があつという間に過ぎていくような感じがした。そのため、ちょうどよい日数と思った。

しまね学生インターンシップ(2022夏期) 体験報告 集計結果【コメント抜粋】

社員さんとの接点や指導について

- ▶ 私たちの質問に答えてくださって、お忙しい中ありがとうございますという気持ちもありました。ですが、質問をすれば、それに答えてくださる姿勢がとても気持ち良かったです。また、固定部署だけでなくさまざまな分野の大人と接したことが良かったです。
- ▶ 私たちの質問に真剣に答えてくださり、いろんな話を聞くことができたから。また、こんな社会人になりたいと思うような考え方や振る舞いだったから。
- ▶ どんな質問にも丁寧に答えてくださった。また、意見交換の時には、たとえ学生の意見でもプラスのストロークで返していただき、非常に安心して会話ができた。社会人になるときはあんな風になりたいという憧れにもなった。
- ▶ いろいろな立場の役職を持ったたくさんの職員の方と接することができ、空き時間に個人的に話をしに行ってもいいよと言ってくださっていたため質問しやすい空気ができていたから。
- ▶ インターンシップの担当者の方は定期的に私たちインターンシップ受講者の考えや体験を一人一人聞いてくださったから。新入社員の方々との交流や質問会では気軽にたくさん聞きたいことを聞くことができたから。
- ▶ 毎日1時間程度、社員の方が振り返り・質問の時間を設けて下さり、分からない事や聞きたい事がその日の内に解決できたため。社員の方もとても優しく丁寧に話して下さり、とても話しやすい環境だったように思う。
- ▶ 担当者さんだけでなく、オンライン上で他の支社の方と交流があり社員の方と話す機会が多く設けられていたからです。また、同行では1人1人担当の方が決まっており、その方ともコミュニケーションを図ることができました。

インターンシップ参加後に対する満足度について

- ▶ インターンシップとして仕事の内容などについて知り、体験ができただけでなく、受け入れ先の方やお客様と様々な話をすることができ、人間関係の輪を広げることができた。ただ学ぶだけでなく、楽しんで体験をすることができた。
- ▶ 参加する前、自分は島根で働きたいという思いが強くなるが島根に自分が働きたいと思える会社があるのかと思っていました。このインターンシップを通して島根にも素晴らしい会社があるのだと身をもって気づけた。インターンシップに参加することで会社の魅力はもちろんだが、島根の魅力も発見できたと思っている。
- ▶ 同じ目標を持つ同志に出会うことができたことでモチベーションも上がりましたし、5日間のプログラムを通して、業務内容を知る以上の学びができました。
- ▶ 全体に自分自身のステップアップにつながったとても良いものになったと思う。また事業所での仕事内容や職場の雰囲気を知ることができ、就職のヒントにもできたから。
- ▶ しまね学生インターンシップは、応募すれば必ずどこかのインターンに参加できる仕組みで、ESなどを準備した努力が無駄にならない。
- ▶ 将来の進路選択の幅が広がり、視野も広げることが出来たと思う。初めてのインターンシップだったので不安も大きかったが、参加前には学校やジョブカフェによる指導があったのでいくらか不安が少なかったように感じる。今回NPO法人に研修に行ったので株式会社とNPO法人の違いや社会人で必要とされる姿勢など基本的なことを学べた本格的な就職活動が始まった時に役立つと思う。
- ▶ 製造や出荷だけではなく、会社のことを知ってもらうためにどうこうをしておられるのかということを知る場面もあってもよかったですと感じましたが、商品を通した地域振興というのを学ぶことが出来た上に、今後の努力の方向性が明確になったインターンシップだったため、満足しています。

インターンシップを行う事業所への要望

- ▶ 2日目に行った意見交換のような場がより多いと嬉しいです。
- ▶ 何を体験できるのか前もって知りたかった。
- ▶ 若手社員と話す機会を増やしてほしい。実際に社内で仕事をしている様子を見学したかった。
- ▶ 社員さんが褒めてくださることもあったが、悪いところがあったとしたらその場で教えていただきたいかった。
- ▶ 質問などしやすい雰囲気があると良いと思いました。私がかまく質問を切り出せなかったのが主な原因ですが、業務体験を失敗しないよう集中していたためなかなか質問できなかったことも多かったのです。
- ▶ 長年勤めておられる職員の方との座談会がしてみたかった。
- ▶ インターンシップ生同士の交流が増えるようなグループワークもしてみたかったです。
- ▶ ネームプレートを用意していただけるとなお良かったです。
- ▶ 待機時間等に手持ち無沙汰になることが何度かあったため、他の作業や閲覧できる資料のなどがあれば良かったと感じました。

しまね学生インターンシップ(2022夏期) 体験報告 集計結果【コメント抜粋】

インターンシップ後の就職志望度について

- ▶ 資格がなくても、入職後勉強すれば間に合うと言うことをお聞きしたから、ハードルが下がった。他の業界と比較をする必要はあるが、以前より志望度が上がった。
- ▶ インターンシップ参加前は業界に漠然とした興味を持っていたが、インターンシップに参加してみて、仕事について詳しく知り、魅力ややりがいはあるものの、自分には向いていないかもしれないと少し思った。
- ▶ インターンシップでの体験を通して、実際の業務やどのような職場なのか知ることができたことで、将来どのように働いていきたいかという将来像を今まで以上に具体的に描くことができた。
- ▶ 業界の理解度が深まり、よりの業界の他の企業についても調べてみようと思った
- ▶ 島根の農業関係に携わりたいという気持ちがより高まりました。研修で農業者の方とお話しする機会があり、県農業職以外の選択肢も持つようになりました。
- ▶ 地域の人ととても近い距離でいっしょに作り上げていけるのがとても魅力的だった。

今回のインターンシップ全般についての気づいた点

- ▶ 昼食をとる部屋にパーテーションなどがなく、少し狭い部屋で換気もあまりされていないように感じた。
- ▶ 2時間のzoomが長いと感じたので、時間を短くしてほしい。
- ▶ 事前セミナーのグループワークの必要性。
- ▶ 可能であれば、申し込みの段階で、詳しい実習内容を知りたい。
- ▶ 申し込み時点で実習内容が明らかになっていれば良かったと思う。
- ▶ インターンシップの日にちをもう少し早めに知りたかった。
- ▶ インターンシップセミナーの時間を夜にした方が参加しやすい気がした。
- ▶ 事業所のコロナ対策について、昼の休憩などで一旦外に出て戻ってきた際には、アルコール消毒を行う様にしたい。
- ▶ 自分の長所や志望理由をかくための指南書を配布してほしい。
- ▶ インターンシップの手順がさらにわかりやすいとよいと思った。
- ▶ 事業所の本社と体験する店舗との連携を上手くとってほしい。本社が仕事内容の紙を作っていて、何も聞いてないとか知らないと言われて困った。
- ▶ 事業所を選ぶときに参考になるので、過去のインターンシップで行った内容を事業所ごとに詳しく記載してほしい。
- ▶ 直前セミナー参加に際してジョブカフェしまねの登録が必要になっていたが、島根学生登録と混同していたため、表記の統一や情報の共有をしていただくと参加がしやすいと感じた。
- ▶ 地元の企業を優先的に選択させて欲しいです。職種の都合上、遠方を選ばざるを得なかったため、西部の方の企業がもっと選択の幅が広がると嬉しいです。
- ▶ もう少し、事前に詳しい実習内容について知りたかった。
- ▶ カメラのオンオフが必要なのか事前に伝えていただけたらよかった。
- ▶ 企業選択時に過去の実習内容が見れるとあらかじめイメージしやすいのではと感じた。
- ▶ 参加前に、同じ職場にインターンする人と繋げて欲しかった。そこで、しなきゃいけないことなどを事前に確認できたら嬉しかった。
- ▶ 申し込み前の段階で、県外の大学に通っている者でもすぐにインターンシップ情報を得られるようにしてほしい。
- ▶ 実習期間中の訪問について、事前により詳しく周知してあると良いと思いました。
- ▶ 色々な業種についてのセミナーを行って欲しい。
- ▶ 事前に他に何かすることがあるのか分からないのか分からず、不安になった。
- ▶ 志望理由など書く紙についてもう少し指導が欲しかったと感じた。
- ▶ 受け入れ事業所を探す際、インターンシップ内容の記載が非常に少なく、どういったインターンシップなのかイメージできない場合があります。
- ▶ ジョブカフェしまねに掲載されている担当の方と実際に担当して下さった方が違う方だったので、統一していただきたいです。
- ▶ 先輩方の実習先の希望調査などを見れるようにしてほしい。
- ▶ スケジュールが最初からわかるようにしてほしい。
- ▶ インターン先を決める際にもう少し詳しく企業の情報がジョブカフェしまねに記載してあると選びやすいかなと思いました。

しまね学生インターンシップ(2022夏期) 体験報告 集計結果【コメント抜粋】

コメント抜粋【事業所】

よいインターンシッププログラムとなるように、自組織で工夫したこと

▶ 毎日、職員と参加学生で意見交換しました。学生同士でアドバイスをだしあった。

▶ 当社のPRだけでなく、建設業・地元就職について話をした。

▶ 出来るだけ多くの従業員と接してもらい、従業員の雰囲気についても知っていただけるようにした。

▶ なるべく多くの部署を経験していただけるように、毎日午前午後で受け入れ部署を分けたこと。

▶ 学生同士が仲良く協力し合えるようなチームワーク。

研修場所であった松江の事務所の社員だけでなく、首都圏の働き方も学んでいただくため東京の事務所とオンラインで
▶ 接続してオフィス見学を行った。いろいろな職種の社員と触れ合う機会を設けた。自己分析・身だしなみ教室など今後の就職活動や社会に出た際に生かしていただける座学も行った。

▶ 目的をはっきりと設定し、事前に数回にわたり社員に対して共有した。

▶ 学生の反応を見ながら少し予定を変更した場面があった。

▶ 学生自らが考えられるようワーク形式を増やした。またフィードバックも都度行った。

▶ インターンシップ学生にアンケートを回答してもらい改善につなげている。

▶ アンケートの作成からプレゼンまで一連の作業を完遂させた。

▶ 事前に受入学生との顔合わせ(オンライン)を行った。

▶ 事前にプログラムを学生に伝達、今春入社 of インターンシップ参加からの新入社員と対談する時間を用意。

▶ 初めて、内定者との交流会を実施しました。学生さんからも好評でした。

学生の技術力(特に経験・未経験)に応じて、伝える内容や伝え方を変えるように意識しました。また、グループワークをする際に、学生をどのように分ければチームとして良くなるかは特に意識をしました。

全体を通した満足度

▶ 若い子たちからは我々も得るものも多く、逆に学生さんたちもこれからの人生で役立つ経験ができたと思う。

▶ ご本人の人柄・能力についてとても満足したため。事前の調査も十分されていた。積極的な質問等もあり、興味をもってくれているという感触があった。

▶ 今年の参加学生もとても一生懸命取り組んでくれましたので、弊社社員もやりがいを感じました。

▶ 5日間の短い間であったが学生の皆さんの成長を感じることができた。

▶ 真面目に取り組んでもらい、プログラミングに関心を持ってもらえた。最終日の社員への報告会もうまく発表してもらえた。

▶ 学生が主体的に作業をおこなっていた。弊社に興味を抱いてくれた。

▶ 今年はしっかりとプログラムが組め、学生からも改善点を聞くことが出来た。

▶ 感染対策により全てオンラインとなり、職業体験が一部行えなかったが、企業の認知度は高まったと思われる。

▶ 学生が受身な部分(察してほしい感)が多く、主体性を引き出すことに時間を要したため。

▶ 課題発表の内容について、もう少し自分のアイデアを入れて、オリジナリティを出してほしかった。

▶ カリキュラムに対して、学生さん自身が前向きに取り組んで頂けていたと感じたから。

しまね学生インターンシップ(2022夏期) 体験報告 集計結果【コメント抜粋】

受け入れた学生の課題や問題点について

- ▶ もう少し積極性が欲しかった子もいます。ただ慣れない事で疲れもあると思うので、問題という程ではありません。
- ▶ 理解できたかの返事を求めた時に反応がないことがあった。
- ▶ 質問や相談が少なかった。挨拶の声が小さかった。スマホをいじっていることが多々見受けられた。
- ▶ 1年生が2名いたこともあり、能動的な参加という部分では弱かった。
- ▶ 地元視察の説明(対応)の際、質問等がほとんどなく、理解しているのか等わからなかった。
- ▶ WEB開催ということもあり、反応や返事がない(薄い)学生も見られた。
- ▶ 学生さんから活発な発言が発表の際だけではなく、研修中にもっと出るといいと思いました。
- ▶ 服装をリクルート、ネイル、長い髪を束ねる、ことをお願いしました。みなさんちゃんと守ってくれました。
- ▶ 分からなくても良いのだが、少しでも勉強してきたという姿勢は見せた方が良いと思う。
- ▶ 説明した内容が分かった・分からないや、質問がある・ないの反応が薄く、困りました。